

1、クラウド環境とWebGISでスマホ・タブレットとPCを連携

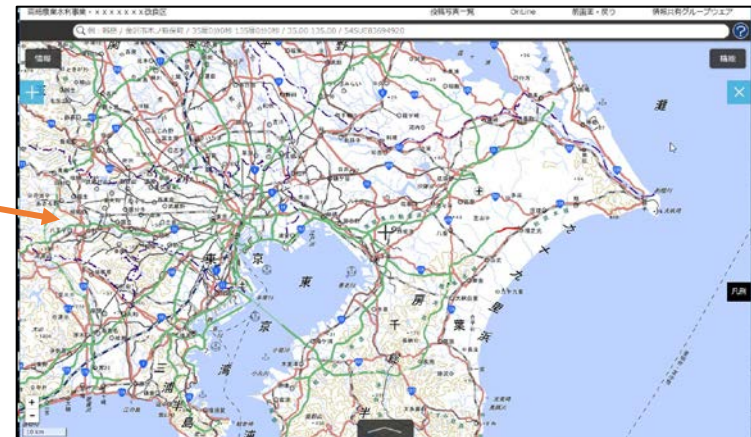
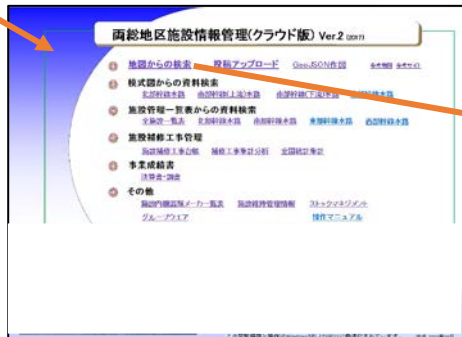
現在ほとんどの人々がスマホやタブレットを使用しています。この普及は100%に近いと言えます。
この背景となる技術がクラウド環境です。このクラウド環境は今後主流となり、スマホ・タブレットとPCは連携します。

- ・データが、高精度（高保全・高セキュリティ）の外部サーバに保管することが出来る
 - ・利用環境をローカルから広域にすることができる
 - ・複数の関係者間（人数制限なし）との情報共有や処理連携が可能となる
- 各種クラウド技術の利用・マッシュアップ・情報共有が簡単にできる
ザから保守・運用・改善の負担（人材やコスト）が消える・バージョンUPリスクもなくなる



タブレット

地理院地図 + W e b G I Sシステム

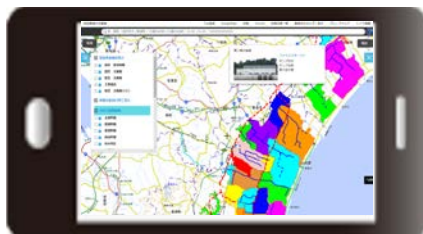


メニューを表示する

レイヤーを表示する

レイヤを指定したときに
主要施設などの地物一覧が表示される

スマホでの表示



タブレットでの表示



スマホやタブレットで検索・表示・閲覧ができます。さらに現地調査でも利用できます。